

令和7（2025）年

植物防疫年報

令和8（2026）年3月

栃木県農業総合研究センター

目 次

第1章 病虫害発生予察事業等植物防疫関連事業の具体的内容

- 1 病虫害発生予察事業…………… 1
- 2 指定有害動植物等発生予察効率化の推進…………… 1
- 3 病虫害侵入調査…………… 1
- 4 病虫害防除員の設置…………… 1

第2章 病虫害発生予察事業

- 1 対象作物と有害動植物の種類…………… 3
- 2 病虫害発生予察情報の提供
 - 1) 病虫害発生予察情報…………… 4
 - 2) 病虫害発生予察データ…………… 5
 - 3) 病虫害発生予報…………… 6
 - 4) いちご病虫害情報…………… 46
 - 5) 病虫害発生予察注意報…………… 71
 - 6) 病虫害発生予察特殊報…………… 79
 - 7) 植物防疫ニュース（速報）等…………… 82
- 3 主要農作物病虫害の発生状況と原因解析（令和6（2024）年度確定）
 - 1) 普通作物…………… 108
 - 2) 野菜…………… 110
 - 3) 果樹…………… 115
 - 4) 花き…………… 116
- 4 病虫害発生程度別面積
 - 1) 令和6（2024）年度病虫害発生程度別面積（確定）…………… 117
 - 2) 令和7（2025）年度病虫害発生程度別面積（速報）…………… 121
- 5 病虫害診断依頼結果…………… 124
- 6 病虫害侵入調査…………… 129

第3章 予察調査

- 1 病虫害発生予察調査における地域区分図
 - 1) 市町と県地域区分図…………… 130
 - 2) 農業振興事務所担当地域区分図…………… 130
- 2 予察調査ほ場及び乾式予察灯等の設置状況
 - 1) 普通作物病虫害発生予察ほ場…………… 131
 - 2) 野菜病虫害発生予察ほ場…………… 133
 - 3) 果樹、花き病虫害発生予察ほ場…………… 136
 - 4) 乾式予察灯設置状況…………… 137
 - 5) フェロモントラップ設置状況…………… 137
 - 6) 粘着板設置状況…………… 140
- 3 各種調査結果

1) 水稻病虫害調査結果	
(1) 病虫害発生予察ほ場における病虫害の発生状況	141
(2) 育苗箱における病害の発生状況	147
(3) 再生稲における黄萎病、縞葉枯病の発生状況	147
(4) アメダスデータによるいもち病感染好適日の出現状況	148
(5) 大麦におけるヒメトビウンカ生息密度	150
(6) ウンカ類、ヨコバイ類の越冬前密度	151
(7) ヒメトビウンカのイネ縞葉枯ウイルス保毒虫率の経年変化	152
(8) イネミズゾウムシの発生状況	153
(9) イネドロオイムシの発生状況	153
(10) ニカメイガの発生状況	155
(11) 病虫害発生予察ほ場における害虫発生状況（すくいとり調査）	157
(12) 斑点米カメムシ類の発生状況	159
(13) 水稻害虫の60W予察灯による誘殺数	167
(14) カメムシ類の越冬状況調査	173
2) 麦類病害調査結果	
(1) 病害発生予察ほ場における病虫害年次別発生状況	176
(2) 麦類縞萎縮病発生状況	176
(3) 赤かび病発生状況	176
3) 大豆病虫害調査結果	
(1) 病虫害発生予察ほ場における病虫害発生状況	177
(2) 病虫害発生予察ほ場における被害粒発生状況	179
(3) 吸実性カメムシ類のフェロモントラップによる誘殺数	180
(4) コガネムシ類の60W予察灯による誘殺数	183
4) 野菜類病虫害調査結果	
(1) いちご	185
(2) トマト	187
(3) なす	189
(4) きゅうり	190
(5) にら	192
(6) ねぎ	193
(7) たまねぎ	194
5) 果樹類病虫害調査結果	
(1) なし	195
(2) ぶどう	196
(3) りんご	197
6) 花き類病虫害調査結果	
(1) きく	198
7) その他調査結果	
(1) カメムシ類のフェロモントラップによる誘殺数（斑点米カメムシ類除く）	200
(2) チョウ類のフェロモントラップによる誘殺数（ニカメイガ除く）	204
(3) 有翅アブラムシ類の黄色粘着板による誘殺数	219

(4) アザミウマ類の青色粘着板による誘殺数	221
4 主要農作物生育、作柄の概要	
1) 気象経過	224
2) 気象表	227
第4章 発生予察効率化調査	
1 薬剤感受性検定	
1) イチゴ炭疽病菌に対する薬剤感受性検定結果	229
2) ナシ黒星病菌の薬剤感受性検定結果	231
3) いちごに発生したワタアブラムシに対する主要薬剤の殺虫効果	234
4) 栃木県の水稲に発生したイネカメムシに対する薬剤の殺虫効果	239
5) 令和6(2024)年に異常発生したチャバネアオカメムシに対する主要薬剤の殺虫効果	241
2 ドローン利用によるオオムギ縞萎縮病の発生調査の検討	243
3 スマート害虫モニタリングシステムを用いたイネカメムシ及びチャバネアオカメムシの発生調査	248
※本誌掲載の地図は『白地図 KenMap』を使用して作成しました。	

第1章 病虫害発生予察事業等植物防疫関連事業の具体的内容

1 病虫害発生予察事業

植物防疫法第23条（国の発生予察事業）及び同法第31条（都道府県の発生予察事業）に基づき、指定有害動植物及び重要病虫害を対象として発生予察を行い、精度の高い発生予察情報の提供に努めた。

1) 指定有害動植物及び県重要病虫害の発生予察

指定有害動植物93種及び重要病虫害42種（いずれも類を含む）を対象に、乾式予察灯4か所、定点調査ほ187か所（水稲32か所、麦20か所、大豆15か所、果樹類25か所、野菜類88か所、きく7か所）及び巡回調査ほ等を定期的に調査するとともに、病虫害防除員、関係機関等との連携による現地情報や各種気象情報等を総合的に分析検討し、農作物の病虫害発生予察を行った。

2) 病虫害発生予察情報の提供

「発生予報」を毎月1回提供したほか、「特殊報」を2回発表した。また、県独自の情報として「いちご病虫害情報」を毎月1回、「植物防疫ニュース」を16回発表した（令和7年1月～令和7年12月）。

これらすべての情報は「ホームページ」及び電子メールを活用し、関係機関・団体・生産者等に対し、迅速に提供した。

2 指定有害動植物等発生予察効率化の推進

精度の高い予察情報の提供と適正な病虫害防除を推進するため、発生予察手法の高度化や各種の調査を実施した。

1) スマート害虫モニタリングシステム（LED予察灯）を用いたイネカメムシ及びチャバネアオカメムシの発生調査

2) 薬剤感受性（抵抗性）調査

- ① イチゴ炭疽病菌に対する薬剤感受性検定結果
- ② ナシ黒星病菌の薬剤感受性検定結果

3 病虫害侵入調査

我が国未発生又は我が国の一部のみが発生している重要病虫害の侵入を早期に発見するため、28種の病虫害の調査を行った。

4 病虫害防除員の設置

植物防疫法第33条に基づき、病虫害防除所の業務に関する現地情報及び協力を得るため、病虫害防除員（27名）を委嘱し、フェロモントラップを活用した害虫発生状況調査等を実施した。

令和7(2025)年度病虫害防除員設置状況

市町名	フェロモントラップの調査害虫名	調査期間	作物名
宇都宮市	チャバネアオカメムシ	5月～9月	なし
上三川町	ニカメイガ	5月～8月	水稲
上三川町	オオタバコガ	5月～10月	いちご
鹿沼市	ハスモンヨトウ	6月～10月	いちご
日光市	ホソヘリカメムシ	5月～9月	大豆
芳賀町	ハスモンヨトウ	6月～10月	大豆
小山市	ハスモンヨトウ	6月～10月	いちご
矢板市	チャバネアオカメムシ	5月～9月	りんご
矢板市	クモヘリカメムシ	6月～8月	水稲
那須烏山市	チャバネアオカメムシ	5月～9月	なし
大田原市	ハスモンヨトウ	6月～10月	大豆・いちご
那須町	オオタバコガ	5月～10月	なす
佐野市	チャバネアオカメムシ	5月～9月	なし
益子町	ホソヘリカメムシ	5月～9月	大豆
茂木町	クモヘリカメムシ	6月～8月	水稲
真岡市	ニカメイガ	5月～8月	水稲
真岡市	オオタバコガ	5月～10月	なす
栃木市	ハスモンヨトウ	6月～10月	トマト
下野市	ニカメイガ	5月～8月	水稲
壬生町	オオタバコガ	5月～10月	なす
野木町	ハスモンヨトウ	6月～10月	みずな
さくら市	ホソヘリカメムシ	5月～9月	大豆
塩谷町	ハスモンヨトウ	6月～10月	にら
高根沢町	ナシヒメシンクイ	4月～10月	なし
那珂川町	オオタバコガ	5月～10月	トマト
那須塩原市	ホソヘリカメムシ	5月～9月	大豆
足利市	ハスモンヨトウ	6月～10月	いちご

第2章 病虫害発生予察事業

1 対象作物と有害動植物の種類

指定: 指定有害動植物(国の発生予察事業) 重要: 重要病虫害(県の発生予察事業)

対象作物名	種類	病 害 虫 名
稲	指定	イネドロオイムシ、イネミズゾウムシ、コブノメイガ、セジロウンカ、ツマグロヨコバイ、トビイロウンカ、ニカメイガ、斑点米カメムシ類、ヒメトビウンカ、フタオビコヤガ、稲こうじ病、いもち病、ごま葉枯病、縞葉枯病、白葉枯病、苗立枯病、ばか苗病、もみ枯細菌病、紋枯病
	重要	イチモンジセセリ、イナゴ類、イナズマヨコバイ、黄萎病、苗立枯細菌病
麦	指定	赤かび病、うどんこ病、さび病類
	重要	縞萎縮病、斑葉病、黒節病
大豆	指定	アブラムシ類、吸実性カメムシ類、フタスジヒメハムシ、マメシンクイガ、紫斑病(ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ)
	重要	コガネムシ類、シロイチモジマダラメイガ、べと病
なし	指定	アブラムシ類、カイガラムシ類、シンクイムシ類、ハダニ類、ハマキムシ類、赤星病、黒星病、黒斑病(カメムシ類)
	重要	-
ぶどう	指定	アザミウマ類、晚腐病、灰色かび病、べと病
	重要	ハマキムシ類、黒とう病、アブラムシ類、ハダニ類
りんご	指定	シンクイムシ類、ハダニ類、ハマキムシ類、黒星病、斑点落葉病
	重要	アブラムシ類、輪紋病、褐斑病、赤星病
トマト	指定	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類、うどんこ病、疫病、黄化葉巻病、すすかび病、灰色かび病、葉かび病(ハスモンヨトウ)
	重要	ハモグリバエ類、タバコガ類、モザイク病、青枯病、萎凋病
きゅうり	指定	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類、ハダニ類、うどんこ病、褐斑病、炭疽病、灰色かび病、斑点細菌病、べと病(ハスモンヨトウ)
	重要	ハモグリバエ類、疫病、黄化えそ病、モザイク病
なす	指定	アザミウマ類、アブラムシ類、ハダニ類、うどんこ病、すすかび病、灰色かび病(ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ、オオタバコガ)
	重要	コナジラミ類、ハモグリバエ類、タバコガ類、半身萎凋病、青枯病
いちご	指定	アザミウマ類、アブラムシ類、コナジラミ類、ハダニ類、うどんこ病、炭疽病、灰色かび病(ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ)
	重要	萎黄病
たまねぎ	指定	べと病
	重要	-
ねぎ	指定	アザミウマ類、アブラムシ類、ネギコガ、ネギハモグリバエ、黒斑病、さび病、べと病(ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ)
	重要	萎縮病、軟腐病、葉枯病
にら	指定	-
	重要	アザミウマ類、ネダニ類、白斑葉枯病、乾腐病、さび病
きく	指定	アザミウマ類、アブラムシ類、ハダニ類、白さび病(ハスモンヨトウ、シロイチモジヨトウ)
	重要	-
作物共通	指定	オオタバコガ、シロイチモジヨトウ、ハスモンヨトウ、コナガ、果樹カメムシ類
	重要	-
指定有害動植物		総計 13作物 計93種(類を含む)
重要病虫害		総計 11作物 計42種()

注1) ()内は、作物共通の害虫名

2 病害虫発生予察情報の提供

1) 病害虫発生予察情報（令和7（2025）年1月～令和7（2025）年12月）

種類	発表回数	号数	備考（発表日、表題）
発生予報	12回	第10号 （6年度） ～第9号	1月24日、2月21日、3月14日、4月18日、5月16日、6月20日、 7月18日、8月25日、9月19日、10月17日、11月21日、12月20日
注意報	4回	第1号	5月20日、作物名：六条大麦、小麦 病害虫名：赤かび病
		第2号	7月8日、作物名：水稲 病害虫名：イネカメムシ
		第3号	7月14日、作物名：水稲 病害虫名：斑点米カメムシ類（クモ ヘリカメムシ、ホソハリカメムシ、イネカメムシ、ミナミアオ カメムシ、イネホソミドリカスミカメ、アカスジカスミカメ）
		第4号	8月28日、作物名：ねぎ、だいず、その他野菜類、花き類 病 害虫名：シロイチモジヨトウ
特殊報	2回	第1号	8月15日、作物名：ぶどう及びなし 病害虫名：チュウゴクア ミガサハゴロモ
		第2号	12月15日、作物名：トマト 病害虫名：青かび病
いちご 病害虫 情報	12回	第8号 （6年度） ～第7号	1月24日、2月21日、3月14日、4月18日、5月16日、6月20日、 7月18日、8月25日、9月19日、10月17日、11月21日、12月20日

2) 植物防疫ニュース

回数	号数	表題	発表日
16回	No. 13	イネ縞葉枯病を媒介するヒメトビウンカを防除するため 箱施用剤を用いた防除対策を実施しましょう！	3月10日
	No. 14	いちごのアザミウマ類の発生増加に注意しましょう	3月13日
	No. 15	タマネギべと病の発生に注意しましょう！	3月19日
	No. 1	県南部でイネカメムシの越冬を確認しました	4月11日
	No. 2	麦類の赤かび病を適期に防除しましょう！	4月17日
	No. 3	トマトにおけるトマトキバガの被害が確認されています	4月24日
	No. 4	麦類赤かび病の増加が懸念されます！追加防除を行いま しょう。	5月15日
	No. 5	クビアカツヤカミキリの発生が拡大しています！	5月26日
	No. 6	ナシヒメシンクイが平年よりも多く発生しています	5月28日
	No. 7	果樹カメムシ類が一部の地域で多く発生しています！	6月19日
	No. 8	斑点米カメムシ類防除のため誘引源となる畦畔等の除草を 徹底しましょう！	6月26日
	No. 9	スクミリンゴガイの発生が拡大しています。	6月26日
	No. 10	イチゴ炭疽病を防ぐため、育苗期からの管理を徹底しま しょう！	7月17日
	No. 11	りんごの斑点落葉病と褐斑病の発生増加に注意しましよ う！	7月25日
No. 12	果樹類のハダニ類が多いため早期発見、防除に努めましょ う！	7月25日	
No. 13	ハスモンヨトウ、オオタバコガの発生が多いため早期発 見、早期防除に努めましょう！	7月29日	

2) 病虫害発生予察データ

(1) BLASTAMIによる葉いもち感染好適日の判定結果

対象作物	調査地点（気象庁観測点名）	調査期間
稲	那須、黒磯、大田原、塩谷、真岡、宇都宮、今市、鹿沼、小山、佐野	6～8月

(2) 害虫の誘殺数（センター調査）

対象作物	害虫名	調査方法	調査地点	調査期間
稲	ニカメイガ	フェロモントラップ	宇都宮市、小山市	5～8月
	クモヘリカメムシ	フェロモントラップ	宇都宮市、芳賀町	6～9月
	イネカメムシ	スマート害虫モニタリングシステム（LED予察灯）	宇都宮市、栃木市	5～9月
	ツマグロヨコバイ	60W予察灯（白熱灯）	大田原市、宇都宮市、小山市、栃木市	5～9月
	ヒメトビウンカ			
	アカヒゲホソミドリカスミカメ等			
大豆	ホソヘリカメムシ	フェロモントラップ	宇都宮市、芳賀町、栃木市	5～9月
	イチモンジカメムシ	フェロモントラップ	宇都宮市、栃木市	4～9月
大豆・野菜	ハスモンヨトウ	フェロモントラップ	宇都宮市、栃木市	4～11月
	シロイチモジヨトウ	フェロモントラップ	宇都宮市、栃木市	4～11月
果樹	チャバネアオカメムシ	フェロモントラップ	宇都宮市、芳賀町	4～9月
		スマート害虫モニタリングシステム（LED予察灯）	宇都宮市、栃木市	5～9月
	ナシヒメシンクイ	フェロモントラップ	宇都宮市、芳賀町、那須烏山市	3～10月
野菜・花き	オオタバコガ	フェロモントラップ	宇都宮市、栃木市	4～11月
	コナガ	フェロモントラップ	宇都宮市、栃木市	4～11月
	有翅アブラムシ類	黄色粘着板	宇都宮市、栃木市 大田原市	4～11月 4～10月
	アザミウマ類	青色粘着板	宇都宮市、栃木市、大田原市、真岡市、下野市	4～11月 4～10月

(3) 害虫の誘殺数（病虫害防除員等調査）

対象作物	害虫名	調査方法	調査地点	調査期間
稲	ニカメイガ	フェロモントラップ	上三川町、市貝町、下野市	5～8月
	クモヘリカメムシ	フェロモントラップ	茂木町、矢板市	6～8月
大豆	ホソヘリカメムシ	フェロモントラップ	日光市、益子町、さくら市、那須塩原市	5～9月
大豆・野菜	ハスモンヨトウ	フェロモントラップ	鹿沼市、芳賀町、小山市、大田原市、栃木市、野木町、塩谷町、足利市	6～10月
野菜	オオタバコガ	フェロモントラップ	上三川町上三川、真岡市茅堤、壬生町壬生乙、那珂川町久那瀬、那須町稲沢	4～11月
果樹	チャバネアオカメムシ	フェロモントラップ	宇都宮市、矢板市、那須烏山市、佐野市	5～9月
	ナシヒメシンクイ	フェロモントラップ	高根沢町	4～10月